



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社オールアバウト 上場取引所 東
 コード番号 2454 URL <http://corp.allabout.co.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江幡 哲也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CAO (氏名) 森田 恭弘 TEL 03-6362-1300
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績 (平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	10,219	40.8	509	100.1	507	111.8	345	217.5
29年3月期第3四半期	7,259	28.6	254	—	239	—	108	—

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 364百万円 (317.3%) 29年3月期第3四半期 87百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	25.93	25.14
29年3月期第3四半期	8.04	8.04

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	5,517	3,920	65.2	274.78
29年3月期	5,045	3,659	72.3	269.68

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 3,594百万円 29年3月期 3,646百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は定款において、第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,600	31.1	600	7.9	580	7.6	450	93.8	33.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	13,533,700株	29年3月期	13,533,700株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	451,158株	29年3月期	13,613株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	13,308,454株	29年3月期3Q	13,520,134株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業業績や雇用環境の改善が見られ、緩やかな回復基調が続きました。一方、海外においては、米国政権の政策動向や地政学的リスクの高まり等の懸念材料もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下で当社グループは、「メディア広告&ソリューション」「トライアルマーケティング&EC」「生涯学習」「グローバル」「C to C」「ウェルネス」「クラウドソーシング」「デジタルコンテンツ」といった8つの領域を中期的な注力領域とし、それぞれの領域に対しWEBとリアルの両面から最適なソリューション及びサービスを提供すべく、グループ経営を推進してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は10,219百万円(前年同四半期比40.8%増)、営業利益は509百万円(前年同四半期比100.1%増)、経常利益は507百万円(前年同四半期比111.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は345百万円(前年同四半期比217.5%増)となりました。

報告セグメントの状況は以下のとおりであります。

(マーケティングソリューションセグメント)

マーケティングソリューションセグメントにおきましては、ネットワーク広告を中心に広告売上が堅調に推移しました。また、分散型メディアプラットフォーム「c i t r u s」における広告出稿が増加しました。

以上の結果、マーケティングソリューションセグメントの売上高は2,836百万円(前年同四半期比23.2%増)、セグメント利益は591百万円(前年同四半期比53.8%増)となりました。

(コンシューマサービスセグメント)

コンシューマサービスセグメントにおきましては、「サンプル百貨店」におけるサンプル商品の拡充と会員数の増加に注力し、主力の有償サンプリングサービス「ちよっぷル」が堅調に推移しております。また、前期に実施しておりましたTVCMの終了により、広告宣伝費が減少しております。

以上の結果、コンシューマサービスセグメントの売上高は7,424百万円(前年同四半期比48.8%増)、セグメント利益は191百万円(前年同四半期比146.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は4,422百万円となり、前連結会計年度末に比べ336百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が16百万円、受取手形及び売掛金が217百万円、商品及び製品が24百万円、前払費用が17百万円、その他が108百万円増加した一方、繰延税金資産が46百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は1,095百万円となり、前連結会計年度末に比べ135百万円増加いたしました。これは主に建物(純額)が18百万円、工具、器具及び備品(純額)が12百万円、ソフトウェアが83百万円、関係会社株式が54百万円、差入保証金が35百万円増加した一方、のれんが38百万円、ソフトウェア仮勘定が36百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,505百万円となり、前連結会計年度末に比べ197百万円増加いたしました。これは主に買掛金が225百万円、未払金が10百万円、未払費用が17百万円、預り金が17百万円増加した一方、未払法人税等が12百万円、未払消費税等が34百万円、前受金が17百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は92百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円増加いたしました。これは主に資産除去債務が11百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は3,920百万円となり、前連結会計年度末に比べ260百万円増加いたしました。これは主に連結子会社である株式会社オールアバウトナビの株式の一部譲渡及び同連結子会社による日本テレビ放送網株式会社を引受人とする第三者割当増資により資本剰余金が344百万円、非支配株主持分が312百万円増加したこと、親会社株主に帰属する四半期純利益を345百万円計上したこと及び40百万円の配当実施により利益剰余金が304百万円増加したこと、また、立会外買付により自己株式が700百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年8月9日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,245,240	2,261,970
受取手形及び売掛金	1,300,987	1,518,653
商品及び製品	384,086	408,446
未成制作費	2,035	4,343
前払費用	30,826	48,592
繰延税金資産	80,370	34,097
その他	47,258	155,500
貸倒引当金	△4,913	△9,471
流動資産合計	4,085,891	4,422,132
固定資産		
有形固定資産		
建物	108,799	138,627
減価償却累計額	△46,125	△57,754
建物(純額)	62,673	80,872
工具、器具及び備品	147,139	167,843
減価償却累計額	△108,233	△116,618
工具、器具及び備品(純額)	38,906	51,224
有形固定資産合計	101,580	132,097
無形固定資産		
のれん	240,812	201,993
ソフトウェア	289,614	372,853
ソフトウェア仮勘定	69,795	32,946
その他	522	522
無形固定資産合計	600,745	608,316
投資その他の資産		
投資有価証券	57,758	56,725
関係会社株式	—	54,743
破産更生債権等	11,148	11,148
長期貸付金	8,000	4,000
差入保証金	134,208	169,759
繰延税金資産	31,326	39,592
その他	26,399	26,305
貸倒引当金	△11,148	△7,053
投資その他の資産合計	257,692	355,220
固定資産合計	960,017	1,095,634
資産合計	5,045,909	5,517,767

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	736,508	962,159
1年内返済予定の長期借入金	—	3,610
未払金	864	11,624
未払費用	248,371	266,110
未払法人税等	127,110	114,354
未払消費税等	79,655	45,527
前受金	35,693	18,153
預り金	29,853	47,264
賞与引当金	9,710	5,990
その他	39,893	30,233
流動負債合計	1,307,658	1,505,028
固定負債		
長期借入金	21,262	18,013
退職給付に係る負債	30,750	33,649
資産除去債務	27,000	38,100
その他	—	2,757
固定負債合計	79,012	92,520
負債合計	1,386,671	1,597,548
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,199,222	1,199,222
資本剰余金	1,854,252	2,198,537
利益剰余金	596,871	901,399
自己株式	△4,243	△704,278
株主資本合計	3,646,103	3,594,881
新株予約権	676	641
非支配株主持分	12,457	324,695
純資産合計	3,659,237	3,920,218
負債純資産合計	5,045,909	5,517,767

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	7,259,572	10,219,866
売上原価	3,150,113	5,094,734
売上総利益	4,109,458	5,125,132
販売費及び一般管理費	3,854,893	4,615,778
営業利益	254,565	509,353
営業外収益		
受取利息	1,102	457
受取配当金	500	500
その他	2,932	3,918
営業外収益合計	4,535	4,875
営業外費用		
支払利息	110	—
持分法による投資損失	19,152	5,256
為替差損	355	—
投資有価証券評価損	—	1,481
その他	95	462
営業外費用合計	19,715	7,200
経常利益	239,385	507,028
特別利益		
新株予約権戻入益	396	35
関係会社株式売却益	—	13,530
固定資産売却益	—	1,000
特別利益合計	396	14,565
特別損失		
固定資産除却損	11,499	1,285
減損損失	131,194	—
事務所移転費用	—	13,870
その他	—	760
特別損失合計	142,694	15,916
税金等調整前四半期純利益	97,087	505,677
法人税、住民税及び事業税	66,379	88,071
法人税等調整額	△56,615	53,189
法人税等合計	9,763	141,260
四半期純利益	87,323	364,417
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△21,373	19,329
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,696	345,088

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	87,323	364,417
四半期包括利益	87,323	364,417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	108,696	345,088
非支配株主に係る四半期包括利益	△21,373	19,329

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(子会社による第三者割当増資)

当社は、平成29年6月1日付で連結子会社である株式会社オールアバウトナビの株式の一部譲渡を行いました。また、同連結子会社は平成29年6月1日付で第三者割当増資による募集株式の発行を行っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が344,285千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が2,198,537千円となっております。

(立会外買付取引による自己株式の取得)

当社は、平成29年8月18日開催の取締役会決議に基づき、立会外買付取引により自己株式437,500株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が700,000千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が704,278千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,272,733	4,986,838	7,259,572	—	7,259,572
セグメント間の内部 売上高又は振替高	29,353	2,437	31,791	△31,791	—
計	2,302,087	4,989,276	7,291,363	△31,791	7,259,572
セグメント利益	384,787	77,653	462,440	△207,875	254,565

(注) 1. セグメント利益の調整額△207,875千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,794,967	7,424,899	10,219,866	—	10,219,866
セグメント間の内部 売上高又は振替高	41,644	—	41,644	△41,644	—
計	2,836,612	7,424,899	10,261,511	△41,644	10,219,866
セグメント利益	591,846	191,662	783,508	△274,154	509,353

(注) 1. セグメント利益の調整額△274,154千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。